



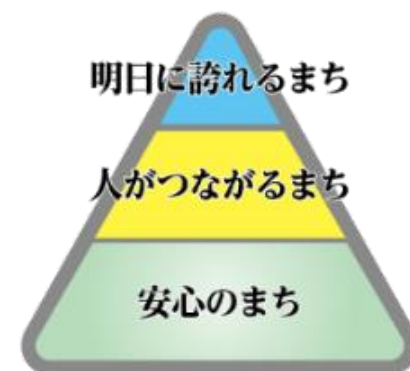
安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち

令和7年度 都島区運営方針 説明資料

大阪市都島区役所
(令和7年4月作成)

目次

経営課題 1 安全・安心のまちづくり	・・・ 3
・防災のまちづくり	
・防犯のまちづくり	
・安全で美しいまちづくり	
経営課題 2 人と人がつながり、助け合うまちづくり	・・・ 11
・コミュニティ豊かなまちづくり	
・いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり	
・安心して子育てできるまちづくり	
経営課題 3 明日に誇れるまちづくり	・・・ 19
・魅力あるまちづくり	
・未来の都島を担う人材育成	
経営課題 4 区役所力の強化	・・・ 27
・区民の声が区政に反映される仕組みづくり	
・区民が満足・納得できる区政運営	



安全・安心のまちづくり



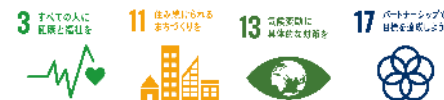
防災イベント（ぽっぽフェス）



交通安全教室（淀川小学校）



放置自転車防止啓発（京橋地域）



3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

13 気候変動に
適応する

17 パートナシップで
目標を達成しよう

防災のまちづくり
防犯のまちづくり
安全で美しいまちづくり

安全・安心のまちづくり

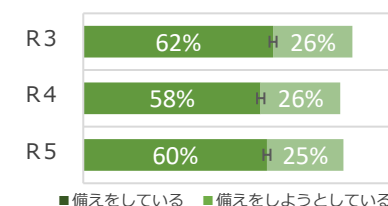


（現状と課題）

● 1 - 1 防災のまちづくり

令和5年度の区民アンケートにおいて、過去のアンケート結果との経年比較で、災害への備えをしている区民の割合および備えをしようとしている区民の割合がともに横ばいとなっている。
⇒意識があるにもかかわらず実際に備えるに至っていない層を念頭に、引き続き、出前講座や学校園における防災授業、防災訓練、イベント等において、啓発活動に取り組む必要がある。

災害への備えを意識している区民の割合



※区民アンケートにおいて「何かひとつでも災害への備えをしている」「備えをしようと思っているが今はまだしていない」と回答した区民の割合

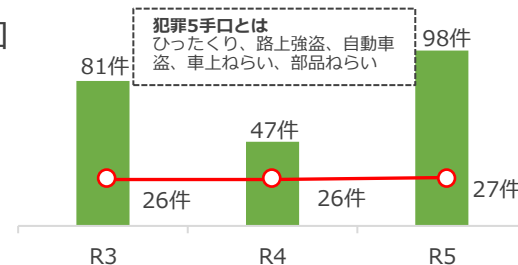
● 1 - 2 防犯のまちづくり

警察や地域と連携した啓発等を行っているが、大阪重点犯罪5手口の発生件数や高齢者等を狙った特殊詐欺の認知件数は増加していることから、より巧妙な手口による犯罪が増加していると考えられる。

⇒街頭犯罪や特殊詐欺を抑止するために、地域安全防犯カメラの設置や自動通話録音機の貸与、出前講座の実施など、より効果的な環境整備と啓発活動が必要である。

大阪重点犯罪5手口の区内犯罪発生件数

都島区内の特殊詐欺認知の状況



● 1 - 3 安全で美しいまちづくり

令和5年度区民アンケートによると75%の回答者が市民協働による啓発活動が美しいまちづくりに寄与すると感じており、区民が主体となったさらなる環境美化への取り組みが必要である。

⇒区民の環境美化意識を高めるため、効果的な啓発活動や「新！都島クリーン作戦」の充実など、地域が主体となった環境美化活動の推進が必要である。

市民協働による啓発等の取組は、区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると思う区民の割合



※区民アンケートにおいて「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した区民の割合



1-1 防災のまちづくり

めざす状態：区民が自助・共助の役割を認識し、日ごろから災害への備えができている状態

自助の取組の推進

5 決算額	609千円	6 予算額	805千円	7 予算額	7,017千円
-------	-------	-------	-------	-------	---------

日頃からの災害への備えや、迅速な避難行動につなげていくため、高齢者や子育て層など支援が必要な世帯に向けた啓発活動や、広報誌、SNS等を活用した情報発信に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 出前講座等 20回
- ・ イベント等における防災啓発 通年
- ・ 学校園との連携 3回
- ・ （仮称）地震本の発行 1回
- ・ 広報誌、ホームページやSNSなど様々な広報媒体を活用した情報発信 20回

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 出前講座での啓発 47回
- ・ 区内で開催されるイベント等における啓発 12回
- ・ 防災イベントの実施 1回
- ・ 土曜授業等を活用した小中高生への啓発 7回
- ・ 様々な広報媒体を活用した情報発信 22回



災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる出前講座受講者の割合





1-1 防災のまちづくり

めざす状態：区民が自助・共助の役割を認識し、日ごろから災害への備えができている状態

共助の取組の推進

5 決算額	705千円	6 予算額	847千円	7 予算額	1,184千円
-------	-------	-------	-------	-------	---------

地域防災力の向上を図るため、地域が実施する防災訓練の支援や、地域防災リーダーの育成、災害時における要支援者のための個別避難計画の作成に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 地域、行政、関係機関と連携した防災訓練 1回
- ・ 地域防災リーダー研修 3回
- ・ 自主防災組織への支援 9回
- ・ 民間企業等への協力要請 2事業所
- ・ 広報誌、ホームページやSNSなど様々な広報媒体を活用した情報発信 10回



地域防災リーダーアドバンスコース（消火コース）（放水訓練）

災害への備えの重要性に対する意識が高まったと感じる出前講座受講者の割合

令和6年度取組実績

（3月末現在）

- ・ 地域、行政、関係機関と連携した防災訓練 1回
- ・ 地域防災リーダー研修 6回
- ・ 地域防災訓練への支援 16回、「都島防災女性の輪」の開催 2回
- ・ 民間企業等への協力要請 4事業所
- ・ 様々な広報媒体を活用した情報発信 11回





1-2 防犯のまちづくり

めざす状態：街頭における犯罪を防止し、犯罪に巻き込まれない安全で安心なまち

警察等と連携した防犯活動

5 決算額	2,490千円	6 予算額	3,117千円	7 予算額	2,573千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

青色防犯パトロール車による巡回や防犯カメラ設置による街頭犯罪の抑止に取り組む。警察と連携した防犯啓発や様々な広報媒体を活用した防犯情報の発信を実施する。また、特殊詐欺を防止する固定電話の自動通話録音機の無償貸与を行うなどの環境整備に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 出前講座等 15回
- ・ イベント等における防犯啓発 通年
- ・ 地域安全防犯カメラ新規設置 4台（累計55台）
- ・ 広報誌、ホームページやSNSなど様々な広報媒体を活用した情報発信 10回



出前講座（都島小学校）

区民アンケートにおいて、警察と連携した防犯啓発や青色防犯パトロールの巡回、防犯カメラの設置による取組が、防犯意識の向上につながっていると回答した区民の割合

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 出前講座等による防犯啓発 22回、
- ・ 警察と連携した防犯啓発 5回、特殊詐欺防止啓発 2回、自動通話録音機貸与台数 165台(3月10日時点)
- ・ 地域安全防犯カメラ新規設置 9台（累計51台）
- ・ 様々な広報媒体を活用した情報発信 19回



※「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した区民の割合



1-2 防犯のまちづくり

めざす状態：街頭における犯罪を防止し、犯罪に巻き込まれない安全で安心なまち

交通マナーアップの啓発

5 決算額	82千円	6 予算額	72千円	7 予算額	26千円
-------	------	-------	------	-------	------

警察と連携し、小学校での交通安全教室や街頭啓発活動を通じて交通事故の防止や自転車マナーアップを図る。また、SNSを含む様々な広報媒体を活用して、交通安全に関する情報を積極的に発信する。

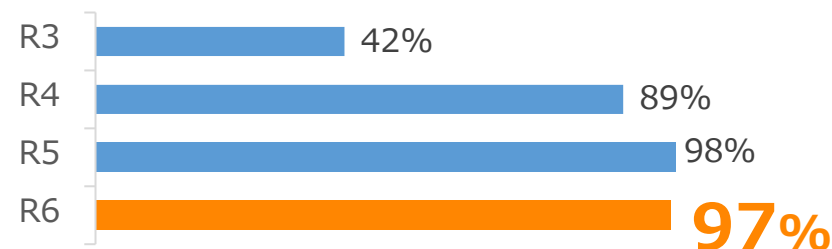
令和7年度計画（取組内容）

- 交通安全教室等の実施 5回
- イベント等における交通安全啓発 通年
- 放置自転車防止啓発児童絵画路面シート貼付 1回
- 広報誌、ホームページやSNSなど様々な広報媒体を活用した情報発信 10回



啓発活動（自転車マナーアップ月間）

交通安全教室や街頭啓発、自転車マナーアップ啓発等の取組が交通事故防止につながっていると回答した交通安全大会参加者の割合



令和6年度取組実績（3月末現在）

- 交通安全教室等の実施 15回
- 警察等と連携した交通安全街頭啓発 7回、地域と連携した自転車マナーアップ啓発 2回
- 放置自転車防止啓発児童絵画路面シート貼付 1回
- 様々な広報媒体を活用した情報発信 17回



1-3 安全で美しいまちづくり

めざす状態：区民の環境美化意識が向上し、違法な客引きや放置自転車、路上喫煙、ポイ捨てごみのない美しいまち

環境美化の推進

5 決算額	4,526千円	6 予算額	3,857千円	7 予算額	4,244千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

地域、企業、商店会等と協働し、ボランティア清掃活動を推進するとともに、ボランティアが育てた花苗を各地域に出荷することで、区全体の環境美化意識向上を図る。

また、危険な状況にある特定空家等の是正に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 環境美化啓発 通年
- ・ 種花ボランティアによる花苗出荷先件数 40件
- ・ 特定空家等の解体や補修等による是正 7件
- ・ 広報誌、ホームページやSNSなど様々な広報媒体を活用した情報発信 5回

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 市民協働型の清掃活動 10回、京橋地域の安全なまちづくり連絡協議会によるマナー啓発活動 20回
- ・ 種花ボランティアによる花苗出荷先件数 44件
- ・ 特定空家等の解体や補修等による是正 22件
- ・ 様々な広報媒体を活用した情報発信 17回
- ・ 新！都島クリーン作戦に参加した団体 14団体



清掃活動（新！都島クリーン作戦）

ボランティア清掃等の活動が環境美化意識の向上につながると感じる環境美化活動参加者の割合





1-3 安全で美しいまちづくり

めざす状態：区民の環境美化意識が向上し、違法な客引きや放置自転車、路上喫煙、ポイ捨てごみのない美しいまち

京橋地域における客引き行為や路上喫煙対策

5 決算額	1,194千円	6 予算額	1,393千円	7 予算額	20千円
-------	---------	-------	---------	-------	------

京橋を快適に通行できる街にするために、地域、商店会等と連携し、京橋地域での違法な客引きを利用しない意識の醸成とポイ捨て防止など喫煙者マナーの向上を図るための啓発活動に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 京橋地域の安全なまちづくり連絡協議会による啓発活動 通年
- ・ 喫煙マナー啓発 通年
- ・ 喫煙者のマナー啓発ポスターを作成し、区内に掲示 1回
- ・ 広報誌、ホームページやSNSなど様々な 広報媒体を活用した情報発信 5回

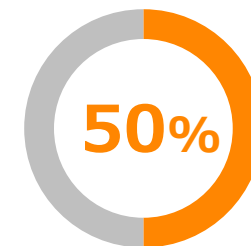
令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 京橋地域の安全なまちづくり連絡協議会による啓発活動 20回
- ・ 市民協働型の喫煙マナー啓発活動 1回
- ・ 喫煙者のマナー啓発ポスターを作成し、区内に掲示 1回



啓発活動（ゆめまちロードOSAKA）

京橋地域の「客引き行為等適正化重点地区」の指定と「路上喫煙禁止地区」が区民・来街者に浸透したと感ずる環境美化活動参加者の割合



（令和6年度）

人と人がつながり、助け合うまちづくり



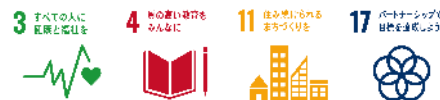
地域の祭り



民生委員児童委員協議会主催スマートフォン教室



子育て座談会「ベトナムの会」



コミュニティ豊かなまちづくり

いきいきと健康に暮らせる
福祉のまちづくり

安心して子育てできるまちづくり

人と人がつながり、助け合うまちづくり



(現状と課題)

● 2 - 1 コミュニティ豊かなまちづくり

少人数世帯・高齢単身世帯の増加などの社会環境の変化や個人の生活様式及び価値観の多様化などにより、地域のつながりの希薄化への危機感は一層高まっている。また、地域活動の担い手不足やライフスタイルの変化などにより、地域活動への参加意識が低下している。
⇒これまで地域と関わりが少なかった若い世代やマンション住民などに対する人と人がつながる機会の提供や担い手不足の解消・負担軽減及び町会加入促進など地域の実情に即したきめ細やかな支援などを行い、より多くの住民参加による自律的な地域運営を推進することが必要である。

地域での様々な活動（防災、防犯、こども青少年、福祉等）に参加したことがある区民の割合

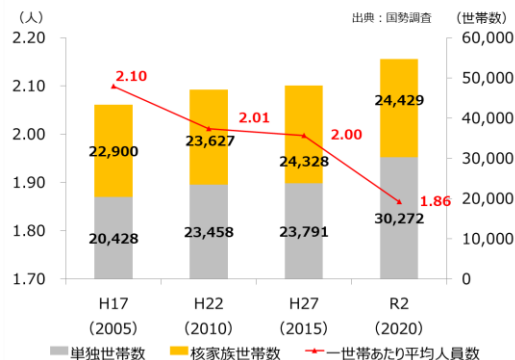


※区民アンケートにおいて「どの活動にも参加したことがない」と回答した区民、「無回答」の区民以外の区民の割合

● 2 - 2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

地域コミュニティの希薄化を背景に、福祉課題の「複雑化・多様化・深刻化」が進み、支援につながらず、地域で埋もれている要援護者に対する支援の必要性が大きくなってきている。
⇒大阪市地域福祉基本計画の基本目標である「気にかかる・つながる・支えあう地域づくり」をめざしつつ、複雑化・多様化・深刻化する課題に対応するため、関係機関等と連携し、必要な支援をコーディネートする体制が必要である。

一般世帯における世帯類型別世帯数の推移



● 2 - 3 安心して子育てできるまちづくり

子育て支援室での相談受付件数は増加傾向であることから、保護者の不安に寄り添い、相談できる場所への需要が高まっていると言える。
⇒子育てをしている保護者の孤立を防ぎ、子育ての不安感・負担感を軽減する必要がある。

子育て支援室での相談件数



2-1 コミュニティ豊かなまちづくり

めざす状態：防災、防犯など安全・安心なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態



地域コミュニティの推進

5 決算額	9,300千円	6 予算額	9,625千円	7 予算額	9,177千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

区民まつりを区民参画型で開催し、区民が企画、運営、広報などを主体的に行えるよう実行委員会を支援することで、人材育成、交流促進、コミュニティ育成につなげる。また、地域活動の情報発信を積極的に行うことで、地域活動への理解促進に取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ①区民まつり 1回（9月開催予定）
 - ・ 住民間交流の促進
 - ・ 多様な地域活動の担い手との連携
- ②地域活動の情報発信
 - ・ 広報誌やSNSを活用した情報発信 年12回以上
 - ・ MIYAKOJIMAひと×まちFILE 年10件以上追加

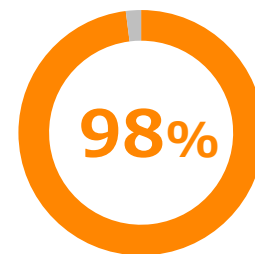
令和6年度取組実績（3月末現在）

- ①区民まつり(9月)
 - 参加者数約34,000人、出展団体数 86団体
- ②広報誌やSNSを活用した情報発信 年 24回



第50回区民まつり

区民まつり来場者アンケートにおいて、区民まつりへの参加が地域とつながる機会となったと感じると回答した参加者の割合



（令和6年度）

2-1 コミュニティ豊かなまちづくり

めざす状態：防災、防犯など安全・安心なまちづくりにかかる取組及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態



地域活動協議会による自律的な地域運営の促進

5 決算額	37,453千円	6 予算額	40,506千円	7 予算額	41,465千円
-------	----------	-------	----------	-------	----------

地域活動協議会が円滑な運営や多様な活動主体間の連携が図れるよう中間支援組織を活用した効果的な支援を行うことで、より多くの住民参加による自律的な地域運営の実現をめざす。

令和7年度計画（取組内容）

- ①地域活動協議会補助金の交付による財政的支援 9地域
- ②中間支援組織（まちづくりセンター）による活動の支援 通年
 - ・地域運営と活動のデジタル化、町会加入促進、担い手拡大などに関する支援 9地域
 - ・他地域活動事例（他区地域も含む）の共有会議の開催 1回以上

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ①地域活動協議会補助金の交付 9地域
- ②中間支援組織による活動の支援
 - ・会計事務、町会加入促進、デジタル化などに関する支援 9地域
 - ・他地域活動事例の共有 2回



百歳体操

まちづくりアンケートにおいて、地域活動協議会の構成団体が地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思うと回答した割合



2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

めざす状態：地域に福祉の身近な相談窓口があり、地域住民がお互いに見守り活動を行うことにより、安心して生活できる状態、区民が健康でいきいきと生活することができる状態



地域福祉コーディネーターによる福祉相談の充実 や見守り体制の強化

5 決算額	11,504千円	6 予算額	11,939千円	7 予算額	12,458千円
-------	----------	-------	----------	-------	----------

「気にかける・つながる・支えあう」見守り体制の強化をめざし、地域の身近な相談窓口として、関係機関とのつなぎ役や制度の狭間に埋もれている人を発見する機能のほか、地域の見守りの中心となり「要援護者の見守りネットワーク強化事業」の名簿を活用した見守りを行う。

令和7年度計画（取組内容）

地域福祉コーディネーターの配置

- ・ 各地域における福祉相談
- ・ 要援護者名簿を活用した高齢者等の見守り活動
- ・ 見守りの担い手支援等

※ 9 地域11名、年間240日、5 時間/日の配置

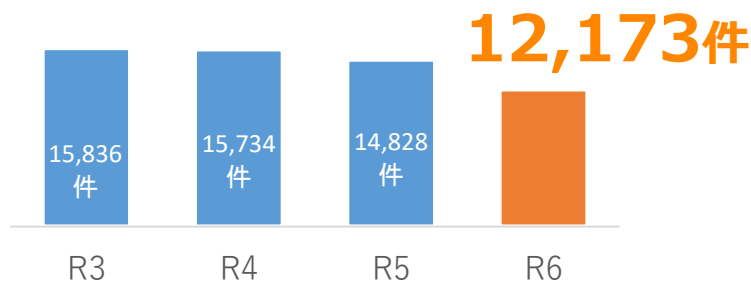


見守り相談活動

地域福祉コーディネーターによる相談・訪問等活動件数

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 地域福祉コーディネーターによる相談・訪問等活動件数 12,173件（2月末時点）
- ・ 地域福祉コーディネーターが住民から受けた福祉相談を地域包括支援センターやランチと連携した件数 583件（2月末時点）



※R6年度は2月末までの累計件数

2-2 いきいきと健康に暮らせる福祉のまちづくり

めざす状態：地域に福祉の身近な相談窓口があり、地域住民がお互いに見守り活動を行うことにより、安心して生活できる状態、区民が健康でいきいきと生活することができる状態



妊娠期から親子のきずなはぐくみ支援

5 決算額	979千円	6 予算額	770千円	7 予算額	903千円
-------	-------	-------	-------	-------	-------

就労妊婦や多胎妊婦とその家族が不安なく出産・育児が行えるよう支援するとともに、産後の授乳や子育てについて相談しやすいよう身近な地域等で講座や教室を行う。

令和7年度計画（取組内容）

- ① みやっこプレパパママクラス（旧 プレワーキングマザー対象出産直前講座） 6回（土曜日午前）
- ② ベビーふれあい教室（旧 巡回母乳子育て教室） 概ね毎月2回 24回
- ③ ふたごちゃん・みつごちゃんのプレパパプレママ教室 2回
- ④ 育児教室 月1回 12回

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ プレワーキングマザー対象出産直前講座 6回 97名
- ・ 巡回母乳子育て教室 24回 170名
- ・ ふたごちゃん・みつごちゃんのプレパパプレママ教室 2回 27名
- ・ 育児教室 12回 48名



プレワーキングマザー対象出産直前講座

育児に関して役に立ったと回答した妊娠期から親子のきずなはぐくみ支援事業の参加者の割合



2-3 安心して子育てできるまちづくり

めざす状態：身近なところに子育てについての相談窓口があり、保護者等がいつでも気兼ねなく利用できる状態



子育て相談体制の充実

5 決算額	7,868千円	6 予算額	9,293千円	7 予算額	9,985千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

子育ての不安感や負担感を軽減するため、様々な機会をとらえて相談できる窓口等を周知し、臨床心理士等の有資格者が専門性を活かし、相談に応じる。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 健診や関係機関訪問等での子育て支援室の周知 50回以上



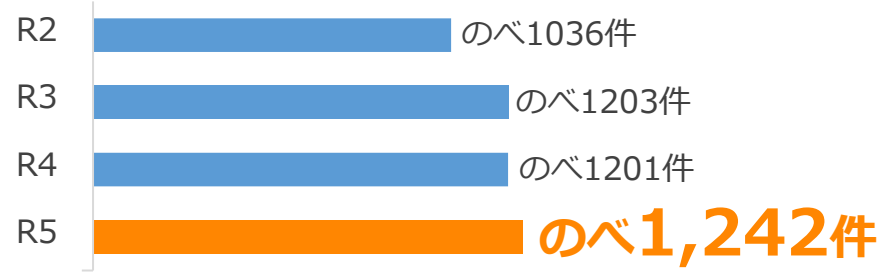
臨床心理士による相談（プレイルームにて）

臨床心理士による福祉相談件数

令和6年度取組実績

（3月末現在）

- ・ 子育て支援室での相談件数 916件（2月末時点）
- ・ 臨床心理士による福祉相談件数 のべ 1,121件（2月末時点）



2-3 安心して子育てできるまちづくり

めざす状態：身近なところに子育てについての相談窓口があり、保護者等がいつでも気兼ねなく利用できる状態



「重大な児童虐待ゼロ」に向けた相談支援体制の強化

5 決算額	9,232千円	6 予算額	10,410千円	7 予算額	11,376千円
-------	---------	-------	----------	-------	----------

妊産婦や精神的に不安のある保護者に対し、それぞれ有資格者が専門的に支援を行うことで、虐待リスクの軽減を図る。

令和7年度計画（取組内容）

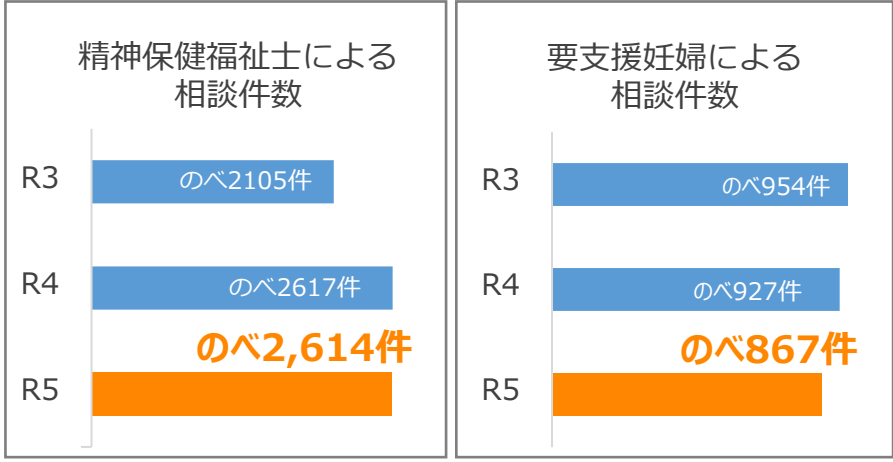
- ・ 子育て支援室に精神保健福祉士と、支援が必要な妊婦（要支援妊婦）に対応するための保育士を配置（通年）
- ・ 区内9地域に地域子育て連絡員を配置（通年）



精神保健福祉による専門相談

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 精神保健福祉士が対応した件数 のべ 1,926件（2月末時点）
- ・ 要支援妊婦担当が対応した件数 のべ 1,012件（2月末時点）
- ・ 地域子育て連絡員対応件数 108件（2月末時点）



明日に誇れるまちづくり



親子で楽しむ砂遊びひろば



「都島区情報リテラシー教育事業」講演会

都島区の魅力がいっぱい！
とっきーカレンダー 2025

ホームページから
ダウンロードして
使ってくださいね。



区マスコット「都希（とっきー）」カレンダー



魅力あるまちづくり 未来の都島を担う人材育成

明日に誇れるまちづくり



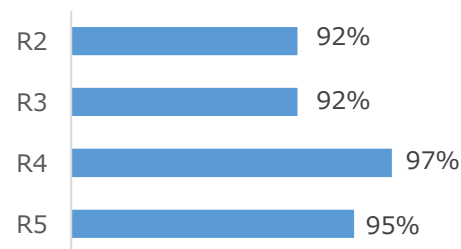
(現状と課題)

● 3 - 1 魅力あるまちづくり

三方を川に囲まれた都島区が持つ恵まれた自然環境や、歴史文化といった高いポテンシャルを生かして、区内外に向けたさらなる魅力創出・発信の取組が必要である。
⇒区民に都島区への愛着や誇りを持ってもらえるよう、恵まれた地域資源を生かした魅力創出・発信の取組が必要である。

また、多様な広報ツールを活用し、区内外から都島区に興味を持ってもらえるような情報発信や、大阪・関西万博を契機とした来訪者向けのプロモーションが必要である。さらに、今後のまちの長期的な変化に対応し、より戦略的な施策展開を行う必要がある。

お住まいの地域で魅力を感じる
区民の割合



※区民アンケートにおいて「感じない」「あまり感じない」と回答した区民以外の区民の割合

● 3 - 2 未来の都島を担う人材育成

子どもを支える人や場が不足しているが、将来の夢や目標を持つことのできるよう、学びや遊びを通じた子どもの成長の機会を支援する必要がある。

⇒学校や家庭だけでなく、地域で子どもを支える場づくりなど、子どもが明るく健やかに成長できるよう、環境を整備する必要がある。

また、経済的な理由等で学習面での機会が少ない子どもに対する直接的な支援が必要である。

将来の夢や目標を持っている
区内小中学生の割合



※全国学力・学習状況調査において「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した区内小中学生の割合

3-1 魅力あるまちづくり

めざす状態：大川・淀川などの水辺をはじめとする自然や歴史・文化を生かして、区の魅力創出につながる取組や、まちなにぎわいづくり、区の魅力発信が、官民連携により継続的に実施され、区民が区に愛着を持っている状態



水辺のにぎわいづくり

5 決算額	188千円	6 予算額	96千円	7 予算額	98千円
-------	-------	-------	------	-------	------

桜ノ宮ビーチでのスポーツイベント等を共催するほか、イベントの側面支援を通じ、民間活力による水辺のにぎわいづくりなどを進め、魅力向上につなげる。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 桜ノ宮ビーチでのスポーツイベント（ビーチフェスティバルなど）の共催・協力 1回
- ・ 官民連携した水辺のイベント（砂遊び教室など）の開催 1回
- ・ 大阪府などと連携した民間団体による水辺のイベントの側面支援 通年
- ・ 水辺の認知拡大に向けた広報用記事の発信 通年

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 「桜ノ宮ビーチフェスティバル」（区主催の砂遊び教室を含む）の共催 10月
- ・ 水辺の認知拡大に向けた動画投稿 3回
- ・ インスタグラム等による水辺のイベント告知 通年



桜ノ宮ビーチフェスティバル2024

桜ノ宮ビーチフェスティバル2024の参加者アンケートにおいて、参加して満足したと回答した割合

やや満足 15%



※「満足」「やや満足」と回答した参加者の割合

3-1 魅力あるまちづくり

めざす状態：大川・淀川などの水辺をはじめとする自然や歴史・文化を生かして、区の魅力創出につながる取組や、まちなぎわいづくり、区の魅力発信が、官民連携により継続的に実施され、区民が区に愛着を持っている状態



区の魅力発信

5 決算額	1,915千円	6 予算額	561千円	7 予算額	831千円
-------	---------	-------	-------	-------	-------

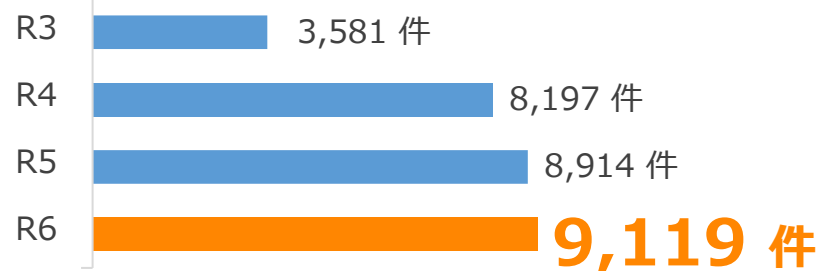
区の歴史や文化、景観などの都市魅力が、区民の参画・協働により、区内外に広く発信され、また、新たな魅力が創出されるよう取組を推進する。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 区の歴史・文化などの魅力発信（動画の作成及び配信、リーフレット等の配布など） 通年
- ・ SNSによる魅力情報の発信 通年
- ・ 区民参画や官民連携による区の魅力創出の取組（京橋公園周辺地域の活性化など） 通年



区ホームページの「都島区の魅力」コンテンツ閲覧者数



※R6年度は3月19日までの累計件数

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 動画による区の魅力資源の発信 通年
- ・ SNSによる魅力情報の発信 通年
- ・ 都島区の特色を紹介する出前講座 1回
- ・ とつきーカレンダー制作 2025年分
- ・ 都島史跡マップの増刷 3000部

3-1 魅力あるまちづくり

めざす状態：大川・淀川などの水辺をはじめとする自然や歴史・文化を生かして、区の魅力創出につながる取組や、まちなぎわいづくり、区の魅力発信が、官民連携により継続的に実施され、区民が区に愛着を持っている状態



都島区まちづくりビジョン（仮称）の策定

5 決算額	-	6 予算額	5,375千円	7 予算額	43,000千円
-------	---	-------	---------	-------	----------

今後のまちの長期的な変化に対応し、より戦略的な施策展開を行うため、長期的な視点での区の将来像を示す、都島区まちづくりビジョン（仮称）を策定し、今後のまちづくりにつなげる。

令和7年度計画（取組内容）

- 都島区まちづくりビジョン（仮称）の策定に向け、調査検討等を行う
- 京橋公園周辺の活性化に向けた社会実験を実施
- 2025年大阪・関西万博の機運醸成を契機として始まった、淀川沿い（淀川河川公園等）における地域魅力を発信するイベント等を実施

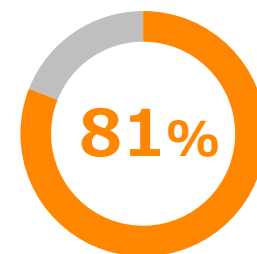


令和7年春にリニューアルされるコムズガーデン（京橋公園）

区民アンケートにおいて、都島区に住み続けたいと思うと回答した区民の割合

令和6年度取組実績（3月末現在）

- 都島区まちづくりビジョン（仮称）策定に向けた基本調査業務委託 9月～3月
- 都島区北部（淀川沿岸）の地域特性を活かしたイベントの企画運営および各種調査業務委託 10月～3月
- 都島 Meets NATURE 2025 開催 3月



（令和5年度）

※「思う」「どちらかと言えばそう思う」と回答した区民の割合

3-1 魅力あるまちづくり

めざす状態：大川・淀川などの水辺をはじめとする自然や歴史・文化を生かして、区の魅力創出につながる取組や、まちのにぎわいづくり、区の魅力発信が、官民連携により継続的に実施され、区民が区に愛着を持っている状態



大阪・関西万博の機運醸成

5 決算額	3,486千円	6 予算額	7,610千円	7 予算額	7,505千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

多くの区民や来街者に向けて、万博をPRするとともに、来訪した外国人に対して、観光資源を発信し、より多くの誘客につなげる。

令和7年度計画（取組内容）

- 万博をテーマとしたシティドレッシングを行う
- 外国人向けの京橋タウンガイド・周遊ガイド等を作成し、滞在中の満足度を高める取組を行う

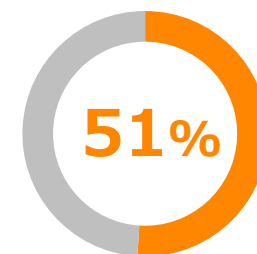


インバウンド誘客プロモーション動画

区民アンケートにおいて、大阪・関西万博へ行きたいと回答した区民の割合

令和6年度取組実績（3月末現在）

- インバウンド誘客プロモーション動画の制作 16件
- 万博機運醸成イルミネーションの実施 3月



（令和5年度）

※「行きたい」「どちらかと言えば行きたい」と回答した区民の割合

3-2 未来の都島を担う人材育成

めざす状態：子どもが、明るく健やかに成長していく状態



未来を切り拓く学力・体力の向上支援

5 決算額	3,467千円	6 予算額	3,877千円	7 予算額	3,927千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

学校内外で子どもが学習や運動に積極的に取り組めるよう、授業への支援や学校外での学習の機会・場の創出を推進する。

令和7年度計画（取組内容）

- ・教育力向上支援事業
各小中学校が行う学力・体力の向上にかかる取組の支援
通年
情報リテラシー教育の実施 1回以上
- ・小学生運動能力向上支援事業
トップアスリートやスポーツトレーナーによる実技指導
通年
- ・都島区課外授業
民間事業者による課外授業 通年
- ・キャリア教育
小中学校に対するキャリア教育の充実 通年

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・教育力向上支援事業：区内小中学校へ必要物品等の支援 全14校
- ・小学生運動能力向上支援事業：実技指導 トップアスリート9回、スポーツトレーナー 30回
- ・中学生課外授業：参加登録した生徒数 71名(2月末時点)



小学生運動能力向上支援事業

教育事業についてのアンケート（各小中学校）において、学力・体力向上支援で効果があったと回答した学校の割合



3-2 未来の都島を担う人材育成

めざす状態：子どもが、明るく健やかに成長していく状態



子どもを支える環境の充実

5 決算額	7,334千円	6 予算額	7,673千円	7 予算額	10,625千円
-------	---------	-------	---------	-------	----------

経済面や家庭環境に課題を抱える小学生をサポートするため、学習支援・悩み相談を行う居場所を区内全9地域に開設する。

令和7年度計画（取組内容）

- ・小学生サポート事業
学習支援を含む居場所を区内全9か所に開設（通年）
- ・区内居場所づくり団体との連携
情報提供・活動情報の発信（通年）



小学生サポート事業

参加者（悩み相談者）へのアンケートで、「話を聞いてもらえてよかった」と回答した児童の割合

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・学習支援を含む居場所を区内全9地域に開設
- ・参加児童数 のべ 1,302名（2月末時点）



区役所力の強化



区民の声が区政に反映される
仕組みづくり

区民が満足・納得できる
区役所運営

区役所力の強化

(現状と課題)

● 4－1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり

インターネットやご意見箱等、様々な方法で区民の声を受け付けているが、行政へのアプローチに至らない、表面化しにくい意見を把握できていない可能性がある。

広報誌が区政情報取得の手段として定着している一方で、対象や発信する内容に応じて、ホームページやSNSの利用を高める必要がある。

⇒区民の意見やニーズを的確に把握し、区政に活かすための仕組みが必要である。行政や地域活動の情報を、広報誌やホームページ、SNSを活用し、対象に応じて提供する必要がある。

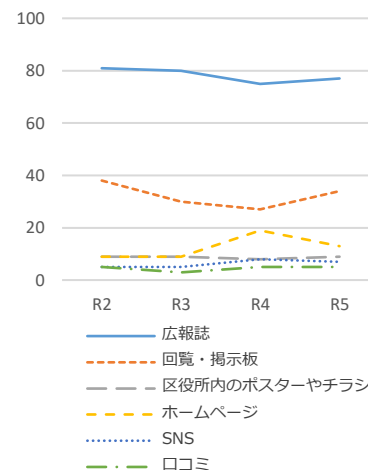
● 4－2 区民が満足・納得できる区役所運営

6年度の格付け結果については、前年度に引き続き星2つを獲得した。

全ての調査対象窓口において、星2つ（民間の窓口サービスの平均的なレベルを上回るレベル）の目安となる評価点3.5以上を獲得しており、接遇研修などの成果が反映されたと考えられる。

⇒格付け結果において、星2つを獲得しているが、市平均を下回る窓口もあるため、職員全体の接遇力向上を図るために、効果的な接遇研修の実施など、継続的に取り組む必要がある。

区役所からの情報を何から入手されていますか



来庁者等に対するサービスの格付け結果

R2	★★☆	3.5
R3	★☆☆	3.2
R4	★★☆	3.8
R5	★★☆	3.8
R6	★★☆	3.8

★3つ 全国に誇れる極めて高度なレベル(4.5～5.0)
 ★2つ 民間の窓口サービスの平均的なレベルを上回るレベル (3.5～4.4)
 ★1つ 民間の窓口サービスの平均的なレベル(3.0～3.4)

4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり

めざす状態：区民の意見やニーズを的確に把握し、関係局等と連携するなど、市政の総合拠点としての役割を担いつつ、施策・事業を展開できている状態。区民に区政運営等の情報が届き、区政への関心が高まっている状態

区民の意見やニーズの把握

5 決算額	1,420千円	6 予算額	2,502千円	7 予算額	2,883千円
-------	---------	-------	---------	-------	---------

幅広い区民の方々から区政運営の意見・評価を頂くため区政会議を開催する。また、多様な区民の意見やニーズを把握するため、区民アンケートを実施する。

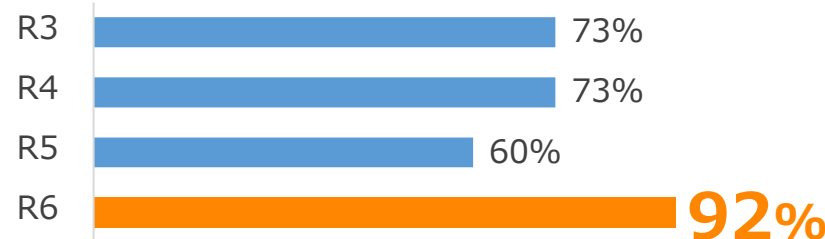
令和7年度計画（取組内容）

- ・ 区政会議 全体会議 3回、専門部会 適宜
- ・ 区民アンケート 2回
- ・ 広聴・各種相談事業の実施 通年
- ・ 区出前講座の実施 通年計画(取組内容)



区政会議

区政会議に関するアンケートにおいて、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされていると回答した区政会議委員の割合



※「思う」「やや思う」と回答した区民の割合

令和6年度取組実績 (3月末現在)

- ・ 区政会議 全体会議 3回、専門部会 各2回
- ・ 区民アンケート 2回
- ・ 地域担当制の実施 通年
- ・ 広聴・各種相談事業の実施 通年（106回）
- ・ 区出前講座の実施 通年（50回）（3月13日時点）

4-1 区民の声が区政に反映される仕組みづくり

めざす状態：区民の意見やニーズを的確に把握し、関係局等と連携するなど、市政の総合拠点としての役割を担いつつ、施策・事業を展開できている状態。区民に区政運営等の情報が届き、区政への関心が高まっている状態

広報の強化

5 決算額	20,735千円	6 予算額	20,648千円	7 予算額	22,487千円
-------	----------	-------	----------	-------	----------

広報誌を全戸配布し、区民にわかりやすい情報を提供する。また、大阪市情報発信等最適化施策に基づき、ホームページやSNS等を効果的に活用し、一人ひとりの状況に合ったスマートな情報発信を行う。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 広報誌の発行（16ページ建て9回、20ページ建て3回）全戸配布 12回
- ・ ホームページへの情報掲載 通年
- ・ SNSによる即時性をいかした情報発信 通年
- ・ 広聴業務に関する広報 14回（うち、各種相談事業実施日時及び区出前講座の周知 13回）

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 広報誌の全戸配布 12回
- ・ ホームページへの情報掲載 通年
- ・ SNSによる情報発信 通年
- ・ 各種相談事業実施日時等の周知 14回



大阪市公式LINEアカウントにおいて、都島区を受信設定している登録者数

R6.3月末 1,960 人

R6.7月末 2,090 人

R6.12月末 **2,453 人**

※令和6年1月、都島区LINEアカウントを大阪市公式LINEアカウントへ移行

4-2 区民が満足・納得できる区役所運営

めざす状態：区役所来庁者等に対する窓口サービスを向上させ、24区中トップレベルのサービスを実現している状態、区役所の業務が効果的・効率的に運営されるよう様々な取組が進められており、その取組が評価されている状態

区民サービスの向上

5 決算額	310千円	6 予算額	330千円	7 予算額	330千円
-------	-------	-------	-------	-------	-------

「来庁者等に対する窓口サービス」の民間事業者の調査結果を踏まえて窓口サービス改善につなげるとともに、外部講師による接遇研修を実施し、職員のスキル向上を図るとともに、庁舎の快適な環境づくりを行う。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 接遇研修 1回

（高齢者や障がいのある方など、配慮が必要な方へのユニバーサル・サービスを含む）

- ・ 庁舎の環境整備等 通年



区役所庁舎を万博仕様に装飾

来庁者等に対するサービスの格付け結果 調査対象窓口（全5）のうち評価点3.5以上の窓口

R3	1/5
R4	5/5
R5	5/5
R6	5/5

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ 外部講師による接遇研修の実施（全職員対象）
集合型及び実地指導型研修
- ・ カイゼンチームによる各種取組（通年）
区役所庁舎を万博仕様に装飾
接遇に関する職員向けニュースレターの発信

4-2 区民が満足・納得できる区役所運営

めざす状態：区役所来庁者等に対する窓口サービスを向上させ、24区中トップレベルのサービスを実現している状態、区役所の業務が効果的・効率的に運営されるよう様々な取組が進められており、その取組が評価されている状態

効果的・効率的な業務運営

5 決算額	—	6 予算額	—	7 予算額	—
-------	---	-------	---	-------	---

ICTの活用やDXの推進などによる業務効率化など組織的な業務プロセスの改善に取り組むとともに、職員がより一層能力を発揮できる職場環境づくりに取り組む。

令和7年度計画（取組内容）

- ・ 5S活動、標準化の実施 通年
- ・ ペーパーレス化の推進 通年
- ・ ICTを活用した行政手続きの推進（各種オンライン手続きの周知・区民アンケートのオンラインシステムの活用など）通年
- ・ 働き方改革等による生産性の向上に向けた取組 通年

令和6年度取組実績（3月末現在）

- ・ ICTを活用した行政手続きの拡充（スマート申請など）
- ・ 庁内PCを活用したペーパーレス会議の実施、風通しのよい職場環境づくりに向けた『何でも相談窓口』の設置
- ・ 仕事便利情報等を掲載した職員向けニュースレターの発信 4回
- ・ 5S活動（職場安全等に関する活動）

回答内容の入力

【スマート申請】大阪市内で区をまたいでお引越しする際の手続き判定・申請書入力

1 今回のお引越しについて 必須

判定する手続き：転入届

選択可能

- ☐ 大阪市内で区をまたいでお引越し
- ☐ 同じ区内でのお引越し
- ☐ 大阪市外からのお引越し
- ☐ 大阪市外へのお引越し

2 マイナンバーカード又は住民基本台帳カードをお持ちですか？ 必須

選択可能

- ☐ はい
- ☐ いいえ

行政オンラインシステムによるスマート申請

ICTを活用した行政手続き
（各種オンライン手続きの活用）

